

科目名		技術系公務員対策 1							年度	2024
英語科目名		Measures for technical civil servants 1							学期	後期
学科・学年		土木・造園科 1年次	必／選	選	時間数	30	単位数	2	種別※	講義+演習
担当教員		柳川恒之	教員の実務経験		有	実務経験の職種		施工管理		
【科目の目的】										
土木系技術者の公務員試験で過去に出題された専門科目の試験問題を解き合格できる実力をつける。										
【科目の概要】										
公務員試験で過去に出題された、①土木基礎力、②水理学、③土質力学、④測量、⑤土木施工、⑥土木構造設計、⑦社会基盤工学、⑧情報技術基礎、⑨数学、⑩物理の各問題を解いて傾向を知る。試験科目の出題範囲が広く、計算問題も多いため、考え方や計算の公式等についての基礎的なことから説明し正解にたどり着くようにする。										
【到達目標】										
A: 土木基礎力(その1)、B: 土木基礎力(その2)、C: 水理学(その1)、D: 水理学(その2)、E: 土質力学(その1)、F: 土質力学(その2)、G: 測量(その1)、H: 測量(その2)、I: 土木施工、J: 土木構造設計、K: 社会基盤工学、L: 情報技術基礎、M: 数学(その1)、N: 数学(その2)、O: 物理、それぞれの過去問の解き方を理解する。また、類似した問題が解けるように考え方や公式等を覚える。										
【授業の注意点】										
課題はその日学習したところについて毎回行う。間違えたところについては復習しておくこと。										
評価基準＝ルーブリック										
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力					
到達目標 A	土木基礎力(その1)をすべて理解している。	土木基礎力(その1)を理解している。	土木基礎力(その1)をほぼ理解できている	土木基礎力(その1)について理解できないところは少ない。	土木基礎力(その1)を理解できていないところが多い。					
到達目標 B	土木基礎力(その2)をすべて理解している。	土木基礎力(その2)を理解している。	土木基礎力(その2)をほぼ理解できている	土木基礎力(その2)について理解できないところは少ない。	土木基礎力(その2)を理解できていないところが多い。					
到達目標 C	水理学(その1)をすべて理解している。	水理学(その1)を理解している。	水理学(その1)をほぼ理解できている	水理学(その1)について理解できないところは少ない。	水理学(その1)を理解できていないところが多い。					
到達目標 D	水理学(その2)をすべて理解している。	水理学(その2)を理解している。	水理学(その2)をほぼ理解できている	水理学(その2)について理解できないところは少ない。	水理学(その2)を理解できていないところが多い。					
到達目標 E	土質力学(その1)をすべて理解している。	土質力学(その1)を理解している。	土質力学(その1)をほぼ理解できている	土質力学(その1)について理解できないところは少ない。	土質力学(その1)を理解できていないところが多い。					
【教科書】										
なし										
【参考資料】										
初級中級土木職員 公務員採用試験問題と解説 理工図書										
【成績の評価方法・評価基準】										
授業への取り組み、理解度を総合的に評価する。										
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。										

